

Kiho

広報きほう

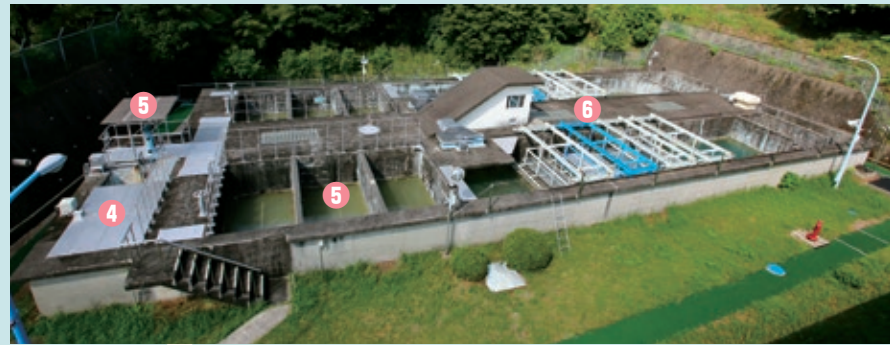
Public Relations Kiho 2013 vol.93

10月号

今から給食なんだ♪

特集
水道水がとれるまで





御船浄水場



原水は浄水場へ

紀宝町の上水道の流れ



① 取水口

水源である熊野川の表流水を取り込む取水口。一日最大取水量は7,720m³。取水した原水は、約443mのトンネルを通過して取水場へ。



1

② 取水場

ポンプでくみ上げた原水を、約1,624mのトンネルを通過して導水場へ運ぶ。

水のトンネル
約443m

2

3

③ 導水場

送られてきた原水をポンプでくみ上げ、導水管を通過して浄水場へ運ぶ。

水のトンネル
約1,624m



水道水は各家庭へ



給水区域

鮎田・高岡
大里・井内
平尾井
北檜杖
成川・神内
鵜殿



井田上野配水池
容量 1,000m³



給水区域

井田
鵜殿
神内

阪松原配水池
容量 126m³



給水区域

阪松原



七瀬配水池
容量 60m³



給水区域

成川
(七瀬)



④ 着水井 (浄水場)

ポンプでくみ上げられた原水を一時的にためておく。

5

⑤ 凝集池 (浄水場)

着水井を経由した原水に凝集剤や苛性ソーダなどの薬品を入れ、薬品が均一になるようにミキサーでかき混ぜ、フロキュレータを利用して原水の中に含まれている土や砂などの濁質を固めていく。



凝集剤注入設備

6

⑥ 凝集沈澱池 (浄水場)

固まったフロック※を傾斜板に付着させ、浮遊物をここで沈澱させる。
※フロック：凝集作用によって生成した大きな粒子で、浮遊物の集合体



7

⑦ 急速ろ過池 (浄水場)

砂や砂利などのろ材に浮遊物を付着させ、ろ過し、塩素を加え殺菌する。

8

⑧ 膜ろ過施設 (浄水場)

ポリエチレン製の膜でろ過し、塩素を加え殺菌する。



9

⑨ 浄水池 (浄水場)

急速ろ過池と膜ろ過施設で処理された水が合流して、貯水する施設。送水ポンプで配水池へ水道水を送る。



送水ポンプ



中央制御監視室

◆安全・安心で安定された水を

毎日の生活に欠かせない水。水をつくり、送り届けるための水道施設は、24時間稼働しています。そのために水源である取水口をパトロールしたり、町内にあるポンプ加圧施設や配水池などの施設の点検や整備を行い、みなさんがいつでも快適に水道水を利用していただけるよう努めています。また、水道法で定められた50項目の水質基準項目検査を2か所所定期的に検査しているほか、毎日御船浄水場を含めた3か所の蛇口で色・濁り・味・臭気・残留塩素を測定し、安全・安心で、安定された水道水の供給に努めています。

通り、導水場に運ばれ、再びポンプでくみ上げ、鮎田地区にある御船浄水場に原水が運ばれています。御船浄水場で浄水処理を経てきれいになった水は、御船配水池や井田上野配水池などの配水池を経由して、みなさんの家庭に送られています。

◆水源は熊野川

紀宝町の水道水は、熊野川の表流水を水源としています。

取水口から取水トンネル(約443m)を通り、取水場まで運ばれ、ポンプでくみ上げ、導水トンネル(約1,624m)を

蛇

口をひねればいつでも、どこでも、すぐに流れ出てくる水道水。飲み水や料理、洗濯、お風呂など、水道水を使わない日はなく、私たちの生活に欠かすことができません。

この水道水は、どこからきて、どのような仕組みで、みなさんのご家庭に届けられているのでしょうか。当たり前のように私たちの身近にあるため、その大切さをつい見過ごしてしまいがちです。

そこで今回は、身近なのに意外と知らない水道水について、みなさんの家庭にどのように届けられているかをご紹介します。



水道技術管理者
環境衛生課
前 浩一 参事

日本の水道施設は、昭和50年前後をピークとして普及され始めたことから、全国的に老朽化という問題を抱えています。紀宝町も同じで、老朽化した水道施設や配水管の更新を計画的に進め、これからも安全で安心な水をお届けできるよう努めてまいります。

財源と使いみち（平成23年度決算）

収益的収支

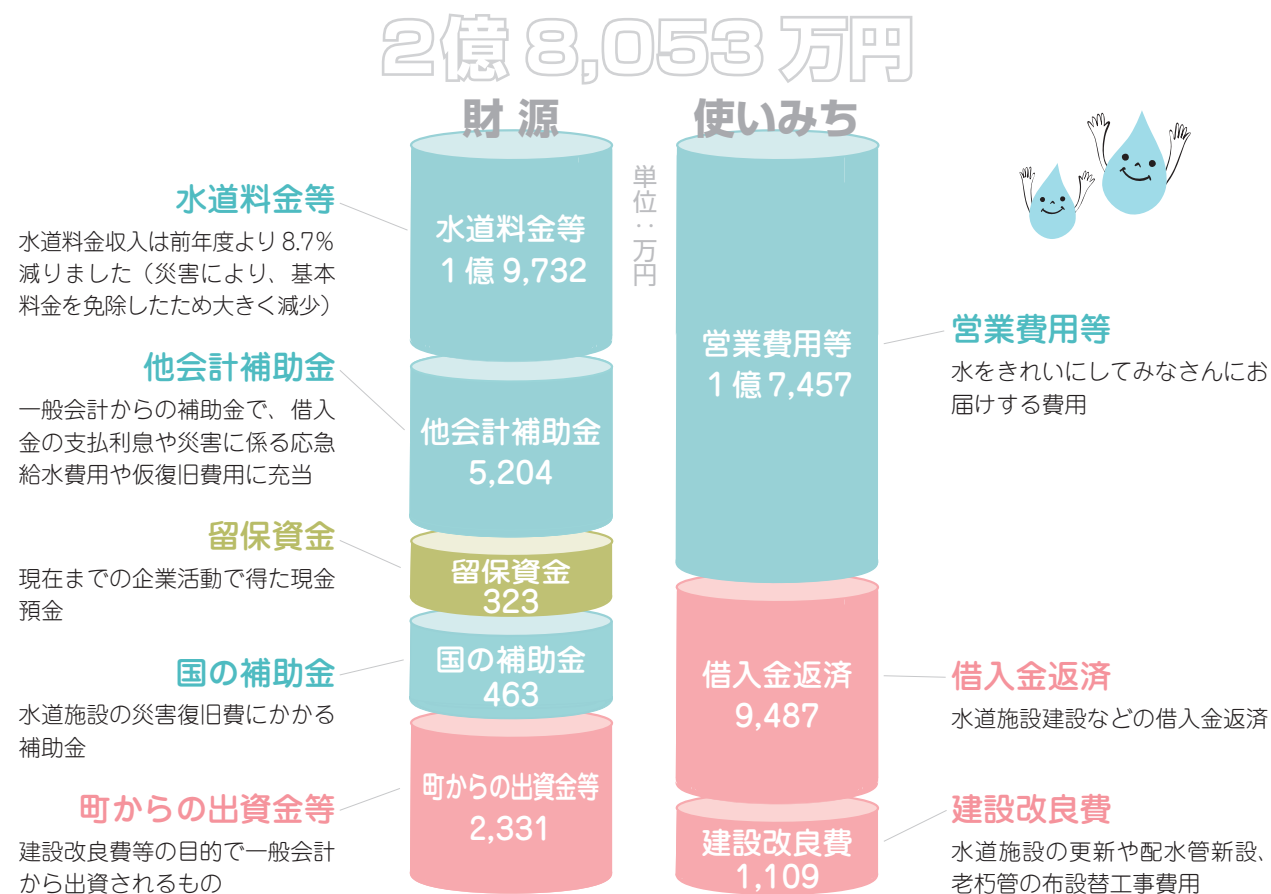
（事業の管理・運営に関する収支）

地方公営企業の経常的企業活動に伴って、年度内に発生するすべての収入と支出を表し、ご家庭まで水道水をお届けするために必要な予算です。減価償却費や特別損失（災害で水道施設が被災した場合）のような現金支出を伴わない支出についても費用に含まれます。

資本的収支

（施設の建設・改良に関する収支）

建物・施設の建設といった支出の効果が次年度以降に及ぶものや、借入金の元金償還などの費用とその財源となる収入を表し、将来にわたって安定した水道水を送り続けるために必要な予算です。資本的支出が収入を上回る部分は、収益的支出のうち現金支出を伴わない減価償却費などで補てんします。



※図には、現金支出を伴わない減価償却費等1億2,237万円と台風12号災害による特別損失1,812万円を除いています。

紀

宝町の水道事業は、町村合併以前は紀宝町・鵜殿村水道企業が水道事業を運営していましたが、平成18年1月10日に新「紀宝町」が誕生したのを機に、企業が解散され、新「紀宝町」に水道事業が引き継がれました。

地方公共団体における水道事業は公営企業法に基づき経営することになっており、公営企業の経費は、利用者の負担する「料金」によってまかなわれることとなっています。その会計は、独立採算性をとることが原則で、町の一般会計とは区別した「企業会計」による経営が行われています。

平成24年度の町内給水人口は11,811人で、町内人口が11,830人と9割以上のみなさんが水道水を利用していただいています。年間205万7,607tの水道水が使用されており、一日平均5,637t、1人あたり毎日504ℓの水道水を使用することになります。

◆厳しい経営を迫られている

みなさんの家庭に24時間水道水を送り届け、蛇口をひねれば簡単に水道水が出るようにするためには、たくさんの方の施設や設備に多大な費用がかかっています。それらをまかない、支えていただいているのは、みなさんから支払われる水道料金となります。

町の水道事業の経営状況は、平成23年度決算では、収入が約2億5,493万円に対して、支出が約3億1,511万円と、差引約6千万円の純損失となっています。台風12号災害による臨時的な収入支出を伴っていますが、毎年、留保資金を取り崩している状況です。

しかし、収入においては、給水人口の減少や節水器具の普及などにより、料金収入の増加が見込めず、厳しい経営状態が続くと予想されています。そこで、支出において、使いみち

の減額にも努めています。課を統合し、事務や人件費の効率化を図り、合併前の平成17年度決算で人件費が6,348万円かかっていたのに対し、平成23年度は3,555万円と、約2,700万円の削減をすることができました。また、施設の維持管理や警備体制などに無駄がないか見直しを行い、少しでも減額できるよう努力しています。

しかし、昭和50年前後に整備された水道施設や配水管が多数存在し、その老朽化した設備の更新を計画的に進めていかなければなりません。また、近い将来に発生が危惧されている南海トラフ大地震に備えた耐震管への布設替えも必要となってきます。これらの問題を踏まえ、歳出を通常の維持管理費ベースで試算すると、平成28年度ごろには留保資金が不足し、予算編成の見通しがたてられなくなり、運営に支障をきたす恐れがあるなど、町の水道事業は、たいへん厳しい経営を迫られています。

平

成23年9月に発生した台風12号災害で、取水施設が被災し、全給水区域が断水となり、住民生活に甚大な影響を及ぼしました。

この災害を教訓とし、また、将来発生が危惧されている南海トラフ大地震に備えて、災害時の飲料水確保を目的とした事業を、今年度、次のとおり計画しています。



◆飲料水兼用耐震性貯水槽設置工事

町内の6か所（井田・神内・成川・大里・鵜殿地区）の避難所に、40tの飲料水兼用耐震性貯水槽6基の設置を計画しています。

この耐震性貯水槽は、災害発生時に、災害による混乱が比較的安定するまでに必要とされている最低3日間程度生き延びるために、水が1人1日3ℓ必要とされていることから、十分な水量を確保することができ、防火水槽としての機能も兼ねた設備になっております。予算額は、総額約1億900万円です。

◆配水池

緊急遮断弁設置工事

緊急遮断弁とは、災害時の飲料水や生活用水の確保を目的に、地震の揺れや、配水管の破損による過大流量を感知して、水道水の流出を未然に防ぎ、配水池内に水道水を確保することができ、設備のことをいいます。

これを御船配水池と井田上野配水池に1基ずつ設置する計画となっています。予算額は、総額約6,700万円です。



井田上野配水池

容量は1,000m³。井田・鵜殿・神内に給水している。



御船配水池

容量は3,930m³。鮎田・高岡・大里・井内・平尾井・北檜杖・成川・神内・鵜殿に給水している。

町立保育所入所児童募集

平成26年度の町内保育所の児童を、下記のとおり募集します。入所を希望されるお子さんの保護者の方は、入所申込書を添えて、申し込み期間内に、希望する保育所、または役場福祉課までお申し込みください。（申込書は、各保育所と役場福祉課で用意しています）

◆申し込み期間

10月1日(火)～10月15日(火)

※受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで。（土曜、日曜、祝日を除く）

◆申し込み手続き

各保育所、役場福祉課に備え付けの申込書に必要事項を記入のうえ、希望する保育所、または福祉課へ提出してください。広域入所（御浜町・新宮市等）も同時に受け付けますので、新規および継続利用の方は、役場福祉課へお申し込みください。

◆入所定員

相野谷保育所45人、飯盛保育所60人、井田保育所90人、成川保育所90人、鵜殿保育所126人

◆入所基準

保育所は、保護者が労働に従事、あるいは疾病にかかっているなどのため、家庭で保育することができない児童を、保護者に代わって保育する施設です。次の事情に限りあります。

- 1 昼間に居宅外で仕事をしている
- 2 昼間に居宅内で家事以外の仕事をしている
- 3 妊娠中であるか、または出産して間がないとき
- 4 母子健康手帳の写しが必要で、傷病、または精神もしくは身体に障がいがある同居の親族を常時介護している
- 5 震災、風水害、火災、その他の災害の復旧にあたる

◆長時間保育を希望する方法

通常の保育時間は、平日が午前8時30分から午後4時30分、土曜日が午前8時30分から正午までです。

長時間保育を希望する方は、長時間保育申込書に必要事項を記入のうえ、入所申込書などと同時に申し込みください（長時間保育は途中からでも条件が合えば可能）。なお、長時間保育希望者が少ない場合は、希望の保育所で長時間保育が受けられない場合があります。

◆長時間保育時間

午前7時30分から8時30分までと、午後4時30分から6時までです。

◆長時間保育料金

午前8時30分以前、午後4時30分以降のいずれか一方、または両方を希望しても、月々の保育料とは別に、月額2,000円（2人めは半額、3人め以降は無料）が必要です。

《長時間保育基準》

1 児童の両親が居宅外で労働しており、午前8時30分以前、あるいは午後4時30分以降も労働していることが証明できる児童で、ほかに保育を依頼できる者がいない

2 要保育者で、代わって保育を行う者が、午前8時30分以前、あるいは午後4時30分以降も労働していることが証明できることが証明できる

3 事情により、特に必要と認められる

◆土曜保育

土曜日の保育場所については、次の2か所で希望者を対象に行っております。

井田保育所・飯盛保育所・相野谷保育所の児童は井田保育所で、鵜殿保育所・成川保育所の児童は鵜殿保育所で。

◆その他
現在、町内保育所に入所中の児童については、各保育所から連絡しますので、保育所入所調査票および就労証明書を提出ください。後日、平成25年分の源泉徴収票の写し、または確定申告書の写しを提出ください。

▼詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。

うどの幼稚園 入園園児募集

平成26年度紀宝町立うどの幼稚園の園児を次のとおり募集します。入園を希望されるお子さんの保護者の方は、入園申込書を添えて、申し込み期間内に、紀宝町教育委員会までお申し込みください。（申込書は、紀宝町教育委員会、うどの幼稚園で用意しています）

うどの幼稚園は、幼児教育を行う教育機関です。

1 日課

月～金曜日の午前8時10分登園。4歳児は午後2時に降園。5歳児は午後2時10分に降園。※土曜日、日曜日、祝日は休業です。また、夏季・冬季・春季には長期休業があります。小学校とほぼ同様です。

2 通園

原則として徒歩通園です。遠方の方は、保護者の責任で送迎をお願いします。4歳児については、体力・安全面から送迎をお願いします。

◆申し込み期間

10月15日(火)～10月31日(木)

※受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで。（土曜、日曜、祝日を除く）

◆募集対象者

町内に住所を有し、平成27年度・28年度に小学校に入学する幼児

◆募集定員

5歳児（平成27年度小学校入学）60名

4歳児（平成28年度小学校入学）20名

◆申し込み先

紀宝町教育委員会

◆保育料

1か月 5,500円
（年間66,000円）



うどの幼稚園

◆給食費

1食260円（牛乳代を含む）※幼稚園の指導方針に基づき、お弁当の日もあります。（月2回程度）

◆服装

制服があります。

※現在、年少組に在籍しているお子さんは、新たに入園申し込みをする必要はありません。退園される場合は、早めにお知らせください。

▼詳しくは、紀宝町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

健康診査（健診）は 受けられましたか？

特 定健診（国民健康保険）または後期高齢者を受診していない方は、ぜひ受診してください。

【受診の方法】

指定の医療機関（紀宝町は「相野谷診療所」と「とみむろクリニック」、御浜町は「紀南病院」「谷口クリニック」など）へ事前にお申し込みのうえ、受診してください。

【健診を受けられる期限】

11月30日(土)まで（ただし、今年の9月から11月の間に75歳になった方は誕生日の前日まで）

【健診を受けるときに必要なもの】

①受診券 ②保険証 ③質問票 ④自己負担金
※自己負担金は後期高齢者の方のみで、受診券に記載されている金額（200円か500円）をお支払いください。お支払いいただいた負担金は助成が受けられますので、健診を受けた後、負担金の領収書・通帳・印鑑を持って役場福祉課で申請してください。

◆受診されていない方に電話勧奨を行います

紀宝町国民健康保険に加入されている40～74歳の、特定健診を受けられていない方を対象に、電話による受診勧奨を実施します。

※紀宝町が委託する受診勧奨「コールセンター」が行います。**（注）**電話の際に、金銭の振り込みなどを依頼することは一切ありません。

▼詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。



飯盛保育所

糖尿病予防講演会『食事 運動 欲張り講演会』

～瀬流荘にて、食べて歩いて、温泉でリラックス 糖尿病を遠ざけよう!!～

紀南健康長寿推進協議会は、糖尿病予防講演会を次のとおり開催します。

【日時】 10月30日(水) 午前10時から午後3時

【場所】 入鹿温泉ホテル瀬流荘

【内容】 糖尿病予防講演会、糖尿病予防食の試食、ウォーキング講義・実技、血糖測定、温泉入浴

【参加費】 500円

【申込方法】 10月15日(火)までに保健センターへ

【定員】 先着60名

※定員を超えた場合は、初めて参加される方が優先になりますので、ご了承ください。

※糖尿病で治療中の方は、主治医に相談の上、指示に従ってください。家族の参加可。

※送迎が必要な方は、お申し出ください。

▶詳しくは、保健センター（☎32-3700）までお問い合わせください。

救急医療情報キットを配布します

町では、75歳以上の高齢者夫婦世帯と、65歳以上でひとり暮らしの方を対象に、「救急医療情報キット」の配布を行います。

キットは、自宅の冷蔵庫内に保管して、救急隊員や医療機関に、既往歴や服用歴などの緊急時に必要な医療情報をいち早く、正確に伝えることができ、救命処置に役立てられるように備えるものです。

【配布場所】 移動支所と地域包括支援センター

【持ち物】 ①写真（希望者には、撮影します）、②診察券、③健康保険証、④薬剤情報提供書またはお薬手帳

なお、平成24年度に配布した65歳以上でひとり暮らしの方は、キットの内容に変更がないかの確認と、新しい保険証やお薬手帳等の写しの入れ替え作業を行います。新しい健康保険証や診察券、薬剤情報提供書またはお薬手帳をご持参ください。

▶詳しくは、紀宝町地域包括支援センター（☎33-0175）までお問い合わせください。



紀宝町長選挙について（1月26日執行）

任期満了（平成26年2月4日）に伴う、紀宝町長選挙について、主な日程をお知らせします。

～主な日程～

❖立候補届出事前説明会

立候補予定者（または代理人）はご参会ください。

【日時】 12月16日(月)午後1時30分～

【場所】 役場2階 大会議室

❖立候補届出事前審査

告示日に行う立候補届出が円滑に行われるための事前審査です。

【日時】 平成26年1月14日(火)午後1時30分～

【場所】 役場2階 小会議室

❖告示日 平成26年1月21日(火)

❖立候補届出受付

【日時】 平成26年1月21日(火)

午前8時30分～午後5時

【場所】 役場2階 大会議室

❖選挙期日（投票日） 平成26年1月26日(日)

❖開票

【日時】 平成26年1月26日(日)午後8時10分～

【場所】 紀宝町生涯学習センター「まなびの郷」

▶詳しくは、紀宝町選挙管理委員会（総務課内・☎33-0333）までお問い合わせください。



紀宝みなとフェスティバル開催

～メインゲストは歌手の嘉門達夫さん～

町の一大イベント「紀宝みなとフェスティバル」を下記のとおり開催します。

ゲストには、「嘉門 達夫」、「テツ and トモ」をお迎えします。また、ゲスト以外にもステージでは、災害時相互応援協定を結んでいる石川県中能登町から「上井田獅子舞保存会」の出演や、

町内各種団体による演芸発表が楽しめるほか、会場内では、地元の農産物海産物などの物産販売コーナーや、来場者が体験できるコーナー、地元の食屋台コーナーなど盛りだくさんの内容となっています。ぜひ、ご来場ください。

日時 10月20日(日)
午前10時～午後3時

場所 鵜殿港

※雨天の場合は、まなびの郷で開催。



▶詳しくは、今月号に折り込まれているチラシをご覧ください。になるか、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

特別児童扶養手当および特別障害者手当等の手当額変更について

平成12年度以降、物価下落時に据置き措置が採られた経緯から生じている特例水準（1.7%）については、平成25年度から平成27年度までの3年間で解消することが盛り込まれた法律【国民年金法等の一部を改正する法律等の一部を改正する法律（平成24年法律第99号）】が平成24年11月に成立したことから、平成25年10月以降の手当額については、0.7%引き下がることになります。

	～平成25年9月（月額）	平成25年10月～（月額）
特別児童扶養手当（1級）	50,400円	50,050円
特別児童扶養手当（2級）	33,570円	33,330円
特別障害者手当	26,260円	26,080円
障害児福祉手当	14,280円	14,180円
福祉手当（経過措置分）	14,280円	14,180円

▶詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。



何気なく使用している照明器具は、使用する電球を替えるだけで電気代を節約することができます。

電球形蛍光ランプは、同じ明るさの白熱電球に比べて、寿命は約6倍と長く、消費電力は4分の1以下です。価格は高めですが電気代を少なくできます。しかし、極端に何度も点滅させると、ランプの寿命が縮むという欠点があるので、ついたり消したりが多いところへの使用は白熱電球の方がおすすめです。

今月のテーマ 照明器具

電球を使い分けましょう



電球形蛍光ランプに取り替える

54Wの白熱電球から12Wの電球形蛍光ランプに交換した場合

年間削減効果 年間節約金額

電気 84 kWh
CO₂ 29.4 kg

約 1,850 円

〔出典：財団法人省エネルギーセンター／家庭の省エネ大事典〕

シリーズ ストップ地球温暖化 その⑤
～できることから始めよう～

家庭でできる温暖化対策

Eco

◆掃除で明るさアップ

照明のカバーがほこりなどで汚れると、明るさが低下します。特にキッチンなどは汚れがたまりやすい場所なので、こまめにお手入れしましょう。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

Branch

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

表① 10月の移動支所開設日程

ピンク色は、移動図書館も開設

	開設日	会 場	開設時間
月曜日	7日	桐原生活改善センター	9:00～10:15
	21日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30～11:45
	28日	大里多目的集会施設	13:30～14:45
		上野農事集会所	15:00～16:15
火曜日	1日	浅里生活改善センター	9:00～10:15
	8日	北桧杖多目的集会施設	10:30～11:45
	22日	中村多目的集会施設	13:30～14:45
	29日		
水曜日	2日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	9日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	16日	井田公民館	13:30～14:45
	23日	地下集会所	15:00～16:15
木曜日	3日	上地多目的集会施設	9:00～10:15
	10日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	17日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	24日	下り場集落センター	15:00～16:15
金曜日	31日		
	4日	高岡老人憩の家	9:00～10:15
	11日	鮎田構造改善センター	10:30～11:45
	18日		
	25日		

町内17か所で開設しています

住民票の発行業務などを郵便局に委託するとともに、さらなる住民サービスの充実を図るため、町職員が町内17か所に出向いて、移動支所を開設しています。（表①移動支所開設日程をご覧ください）

お住まいの近くで、役場業務が利用できますので、ぜひご利用ください。

移動支所の業務内容

住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務（交付は後ほど、郵送か職員が直接お届けします）や、町税、国民健康保険税の収納事務、役場への各種届け出事務などを受け付けます。

▼詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）までお問い合わせください。



Purified

シリーズ 浄化槽 ～きれいな川を 未来に残そう～ その⑦

今月のテーマ

町営浄化槽事業を推進しています

町では、水環境を守るため、平成20年度からPFI手法による町営浄化槽整備推進事業に取り組んでいます。

新築や単独処理浄化槽からの設置替えなど、浄化槽設置をお考えの場合は、町営浄化槽の設置にご協力ください。

浄化槽設置分担金は 設置工事費の2割

同事業で設置を推進している浄化槽は、高度処理型合併処理浄化槽といつて、通常の合併処理浄化槽の倍の処理能力を有する浄化槽です。町では、高度処理型の設置を推進することで、町の水環境がよりきれいになるように努めています。

同事業で浄化槽を設置した場合、浄化槽の本体を設置するための分担金として、設置工事費の2割をご負担いただくことになります（負担金額は、表①を参照）。

また、放流先までの放流管の距離が10メートルまでは、設置工事を行う紀宝町下水道サービス㈱がサービスで負担しますが、自己敷地内で放流管の距離が10メートルを超えた場合は、設置者にご負担いただくこととなります。

なお、放流先となる側溝等が近くにない場合は、自己敷地を出てから側溝等までの放流管工事を町の負担で行うなどして、同事業による浄化槽設置の推進に努めています。

INTERVIEW



おおの たかひろ
逢野 貴広 さん
（井田地区）

放流管工事で助かりました

2年前に井田に自宅兼作業場を建築することになり、この町営浄化槽事業で浄化槽を設置しました。建築当初は、近くに放流先となる排水路が無かったので、町の工事として自己敷地を出てからの放流管を町道に入れてもらって、たいへん助かりました。

町営浄化槽は、管理が町にお任せで、点検もきちんと清潔にやってくれるし、業者などへの連絡をする手間も省けるので満足しています。

表① 浄化槽設置にかかる分担金の額

浄化槽の種別	分担金の額
5人槽	165,500 円
7人槽	208,340 円
10人槽	276,800 円
11人槽以上	環境衛生課までお問い合わせください

※分担金には、7条検査費用8,000円が含まれています。

水洗化が済んでいることや、合併処理浄化槽に切り替えるには、すでに設置済みの単独処理浄化槽の撤去費用がかかるなどの理由から、なかなか設置替えが進まないのが現状です。

同事業では、単独処理浄化槽からの設置替えをより促進したいことから、設置替えを行っていただく方に、単独処理浄化槽の撤去工事費に対して、9万円を限度額に補助を行っています。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理 ♪ その 73



今月のお料理

チャチャッと簡単♪

「いかと野菜のねぎ塩炒め」

き のこやさんま、いか、さつまいも、りんごなど、何かとおいしい季節がやって来ました。そこで今回は、いかを使った料理をご紹介します。いかは脂肪が少なく、たんぱく質を多く含み、よく噛む食材なので肥満防止につながります。また見た目はシンプルですが、味付けに塩麹を使うと、具材の旨みが引き立つので、野菜もおいしくたくさん摂れる料理です。ぜひお試しください。

【材料（2人分）】

いかの開き（生）	1杯
人参	1/2本
セロリ	2本
塩麹	大さじ1弱
こしょう	少々
青ねぎ	2本
サラダ油	小さじ2

【作り方】

- ①いかは縦半分に切り、横方向に細切りにする。
- ②人参は皮をむいて、千切りにする。セロリは斜め細切りにする。
- ③フライパンに油を熱し、①をさっと炒め、一度取り出す。同じフライパンで、②を炒め、火が通ったら先ほどのいかを戻してさらに炒める。
- ④③に塩麹、こしょうを加えて混ぜ、小口切りにしたねぎを加えて火を止める。☆出来上がり

Cooking

Calendar

Health October Calendar

10月の健康カレンダー

元気塾（介護予防事業）

日	会場と開催時間
2日	成川生活改善センター（午前9時30分～11時）
16日	大里多目的集会施設（午前9時30分～11時）

※要予約：詳しくは、紀宝町地域包括支援センター（☎33-0175）まで。

小さなボールを使った健康運動教室（介護予防事業）

日	会場と開催時間
3・17日	鶴殿地域交流センター（午前10時～11時）
10・24日	上地多目的集会施設（午前10時～11時）

※要予約：詳しくは、紀宝町地域包括支援センター（☎33-0175）まで。

貯筋運動（イスに座ってできる簡単な運動です）

日	会場と開催時間
4・11・18・25日	保健センター（午後0時40分～2時40分）

※要予約：詳しくは、紀宝町地域包括支援センター（☎33-0175）まで。

子どもとお母さん（会場 紀宝町保健センター）

日	内容と開催時間
22日	すくすく育児相談（午前9時30分～11時30分）

※要予約：詳しくは、保健センター（☎32-3700）まで。

10月の休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
6日	湊口医院	☎(31)6660 内科
13日	米良医院	☎(22)2710 内科
14日	米良クリニック	☎(21)7878 外科
20日	佐野内科	☎(28)3266 内科
27日	谷地内科	☎(23)3088 内科
日・祝	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001 内科

※変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。

※診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎0597-89-1199）にご相談ください。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康一口メモ その92

今月のテーマ

災害時のお口のケア

災害時、身体の健康を守るためには、うがい、手洗いとともに、歯みがきや入れ歯のお手入れなどのお口のケア「口腔ケア」がとても大切です。

緊急避難袋の中に歯ブラシや口腔ケア用ウェットティッシュなどを入れておきましょう。

◆断水や水不足の場合の口腔ケア

「歯みがき」歯みがき剤を使わず、歯ブラシでみがきましょう。歯ブラシがないときは、タオル、ティッシュペーパーなどで歯についた汚れを拭き取りましょう。

「入れ歯」口腔ケア用ウェットティッシュなどで入れ歯の汚れを拭き取りましょう。

「うがい」うがいの水は少量の水（20～30ml）で間に合います。1回より2回に分けたほうが効果的です。

「自浄作用」よく噛んで食べて、唾液をたくさん出し、自浄作用を高めましょう。



こんにちは保健師です！ その92

今月のテーマ

子宮頸がん・乳がん検診 個別受診のお知らせ

～子宮頸がん・乳がん検診が
指定の医療機関でも受けられます～

Health

◆受診可能な指定医療機関

医療機関名	子宮頸がん 対象：20歳以上 自己負担：2,000円	乳がん 対象：40歳以上 自己負担：2,500円	電話番号
紀南病院	○（産婦人科）	○（外科）	05979（2）1333
新宮市立医療センター（*1）	○（*1）	○（*1）	0735（31）3333
要外科・内科医院（*2）	—	○（*2）	0735（22）5191
大石産婦人科医院	○	—	0597（89）1717
和田医院	○	—	0597（85）3668
矢島産婦人科医院	○	—	0735（22）2337
いずみウィメンズクリニック	○	—	0735（21）0311

（*1）：新宮市立医療センターで受診できるのは、無料クーポン券の対象者のみです。

（*2）：要外科内科医院で、無料クーポン券の対象者以外で受診される方は、『依頼書』が必要となります。

紀宝町保健センターまでご連絡ください。

※がん検診以外の内容（精密検査や子宮体がん検査など）でかかる費用は全額自己負担となります。

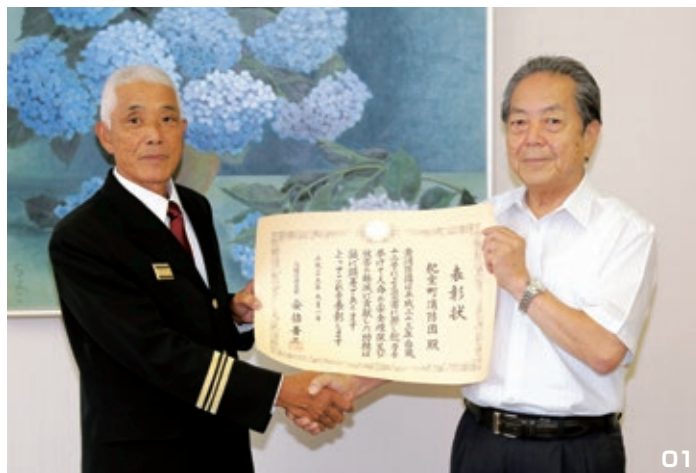
※70歳以上の方も検診自己負担金が必要です。

▶詳しくは、保健センター（☎32-3700）までお問い合わせください。

歯を大切に
しようね♪



竹田香
歯科衛生士



01. 町長に受賞報告する向井消防団長。
02. 台風 12 号災害時、浅里地区で活動する消防団のみなさん。

Town topics

9/2

台風 12 号災害での消防団活動の功績が認められ

紀宝町消防団が内閣総理大臣表彰を受賞!!

紀宝町消防団は 9 月 2 日、平成 23 年台風 12 号災害での消防団活動の功績が認められ、防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。全国では、47 団体 2 個人が受賞。向井治消防団長が 9 月 3 日、西田町長に受賞の報告を行いました。

紀宝町消防団は、団員数が 174 人。台風 12 号の時には、3 日間にわたり、述べ 262 人が出動し、降り続く豪雨のなか、昼夜にわたり水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、人命救助活動を行い、被害の軽減に多大な貢献をしました。台風が過ぎた

後も、行方不明者捜索やブルーシートによる土砂災害応急措置、給水活動、避難所運営など活動は長期かつ多岐にわたり、述べ 1,028 人の団員が出動するなど、団員一丸となり災害復旧にも尽力しました。

向井団長は、「表彰されたことは、みんなの力が結集された結果。受賞を励みに、今後も想定される南海トラフ大地震に万全を期したい」と今後の決意を述べ、西田町長は「これからも力を合わせて、南海トラフの地震、津波対策に向けて力を貸していただきたい」と話し受賞を讃えました。



全国中学校ソフトテニス大会

矢渚中ソフトテニス部が全国で活躍!!

第 44 回全国中学校ソフトテニス大会が 8 月 19 日～21 日、愛知県一宮市で開催され、全国各地からの代表、団体男女各 25 校、個人男女各 64 ペアが出場しました。

女子団体で出場した矢渚中学校は 5 位に入賞し、男子個人では同中学校の戸崎洸平・松山晃介ペアが 5 位入賞という好成績を収めました。

【女子団体メンバー】仲美沙紀（3 年）、土井あみず（2 年）、下地真未（2 年）、畑中虹歩（3 年）、堀 舞（3 年）、松月佑実（2 年）、檜山琳（2 年）、奥田美咲（2 年）

Town topics

8/19
21

01. 団体女子の部で全国 5 位に輝いた矢渚中のメンバー。
02. 男子個人の部で全国 5 位に入賞した戸崎・松山ペア。



01. 総踊り。02. 11 人 12 脚。
03. ハリケーン。04. 相野川の白ウサギ。05. 100 M 走。

心をひとつに、全力プレー

相野谷中と矢渚中で体育祭!!

相野谷中学校と矢渚中学校は 9 月 14 日、体育祭を開催しました。

今年のスローガンは、相野谷中学校は「35 人 36 脚」で、矢渚中学校は「ワッショイ! 矢渚の夏祭り!」。競技は各学校ともにチームに分かれ、得点を競い合いましたが、心をひとつに全員が協力し合い、全力で取り組んでいました。生徒たちの躍動する姿に、観客席から大きな声援が送られていました。

Town topics

9/14

06. 男女混合リレー。07. 大縄跳び。08. 応援にも力が入ります。09. クラブ対抗リレー。10. 綱引き。





英語や外国の文化などを教えるために 新ALTとしてウィリアムさんが着任

英語や外国の文化、外国人との交流の大切さなどを教えるALT（外国語指導助手）としてウィリアム・ドナルド・パーシャックさんが8月5日、新たに着任しました。

ウィリアムさんは、アメリカ・バージニア州出身の27歳。趣味は、日本語を学ぶことと日本の音楽で、過去に名古屋で仕事をしていたことから、中日ドラゴンズの大ファンであるとか。任用期間は8月5日から来年8月4日までの1年間で、今後は、保育所や幼稚園、小・中学校で英語を教えます。



相野谷小で教壇に立つウィリアムさん

Town topics
8/5



決勝進出を決め、ガッツポーズをする紀宝トレジャーズのみなさん

東海4県の強豪が集う大会に三重県代表として出場

紀宝トレジャーズが東海大会で準優勝！！

紀宝トレジャーズは8月24・25日、愛知県日進市で開催された「第21回東海4県選抜学童軟式野球大会」に三重県代表として出場し、見事準優勝に輝きました。

紀宝トレジャーズは、昨年12月に相野谷スポーツ少年団と井田ジャガーズスポーツ少年団が合併して結成され、小学校2年生から6年生までの20人が所属しています。

同大会には、三重、愛知、岐阜、静岡の4県から予選を勝ち抜いた8チームが参加。紀宝トレジャーズは、逆転で惜しくも敗れたものの、東海4県の強豪が集う大会で、堂々の準優勝を勝ち取りました。

Town topics
8/24
&
25



西田町長から記念品を受け取る産屋敷さん

町内で米寿を迎える人は69人

米寿を祝い、高齢者宅を訪問

町は、今年でめでたく米寿（88歳）を迎える69人に対し、敬老の日を前に西田町長が、9月4日から対象者宅を訪問し、記念品と祝い金を贈りました。

初めに訪れたのは、大里の産屋敷初世さん宅。産屋敷さんは、「人間は支えられて生きる動物。近所に良い方がいて、息子や孫が近くにいるから安心していられる。長生きさせてもらえるのもみなさんのおかげです」と笑顔で、感謝の気持ちを述べていました。

Town topics
9/4



Town topics
9/1

三重県、熊野市、御浜町と共同で実施

総合防災訓練に約2千人が参加！！

町は9月1日、三重県、熊野市、御浜町と共同で、南海トラフ大地震を想定した総合防災訓練を行いました。訓練は、紀南地域が孤立したとの想定で、避難訓練や医療連携訓練、避難所運営訓練など、自助・共助・公助の連携による取り組みを行い、紀宝町では約2千人が参加しました。

午前9時に、南海トラフを震源としたマグニチュード8.7の地震が起こり、3分後に気象庁が三重県南部に大津波警報を発令。警報を知らせるサイレンが鳴り響くと住民らは家族や隣近所の人と近くの一時避難場所に避難。その後、一部の人は、各避難場所から井田小学校・鵜殿小学校の訓練拠点に移動しました。

訓練時には雨に見舞われ、一部内容を変更しましたが、井田小学校では体育館での間仕切り設置訓練や浄水器の操作訓練を行い、鵜殿小学校ではトリアージ訓練や重篤患者の搬送訓練など、参加者たちはみな真剣な面持ちで訓練に参加していました。

井田小学校6年生が保護観察した

ウミガメの赤ちゃん 38匹を放流

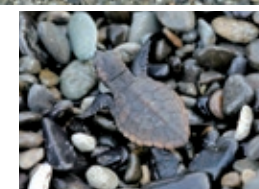
井田海岸で8月28日夕方、井田小学校の児童がアカウミガメの赤ちゃんを放流しました。放流したのは、8月26日早朝にふ化した子ガメ38匹。

アカウミガメの卵は、7月8日に同海岸で産み落とされ、ウミガメ保護監視員や日本ウミガメ協議会の湯藤健太さんの協力のもと、同校ふ化場に卵103個を保護しました。その後、6年生が2人1組となり、毎日交代で気温やふ化場の地温の観察などを行い、26日午後7時ごろからふ化が始まりました。

放流には、夏休み中の児童や保護者、地域住民ら100人ほどが集まり、児童が放した子ガメを見送りました。子ガメは、何度も波に押し戻されながら、一生懸命前に進み、児童たちに「がんばれー！」と声援を受けながら海に入っていました。



Town topics
8/28



01. 海へと帰るアカウミガメを見つめる児童たち



きしぎき しほ
岸崎 詩穂 ちゃん(成川)

平成22年10月29生まれ
康次さん&愛実さんの長女

詩穂は父ちゃん母ちゃんが大好きな甘えん坊さん。最近では弟を思いやるやさしいお姉ちゃんに成長しました。相棒のくまちゃんと一緒にお手紙を書くのがマイブーム！自転車も上手だよ。これからもいっぱい一緒に遊ぼうね♪…お母さんから



ひろさと なぎさ
廣里 凧咲 ちゃん(成川)

平成22年10月12生まれ
具己さん&菜々子さんの長女

最近話ができるようになってきた凧咲。よく泣き、「イヤ」が口ぐせで、なんでも「デヘヘ」とペロを出し笑って済ましちゃうとします。けれど、幼稚な兄と小さな妹の世話をし、よくがんばってくれてるね。今の笑顔と愛嬌を忘れずにね♪…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成22年12月・平成23年1月生まれ)を募集しています。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は10月31日(木)まで。



天空ハーフマラソンに出場します

下地 太一 さん(井田・26歳)

◆お仕事は？

紀宝町役場産業建設課に勤務しています。今年で4年目で、今は農業振興を担当しています。10月20日に行われる「みなとフェスティバル」では、農家のみなさんと一緒にブースを設け、特産品であるみかんのPRコーナーを企画しています。ぜひ、ご来場ください。

◆旅に行くとしたら？

北海道に行ってみたいです。ラーメンやカニとか、おいしいものを食べたいですね。あと、広大な大地をドライブしたいです。

◆理想のタイプは？

元気でやさしい人が好きです。

◆今、熱中していることは？

11月3日に新宮市で行われる「天空ハーフマラソン」に出場する予定にしています。なので、今はがんばって練習しています。

◆町にひとこと

まだまだ経験は浅いですが、町の職員として、みなさんが住みやすいと思ってもらえるようなまちになるよう、これからもがんばって、少しでも貢献していきたいと思っています。

昔もこれからも紀宝っ子

鈴木 かおる さん(井田)

生まれも育ちも紀宝町井田。大学と数年前少しの間大阪にいましたが、実は住民票をこの町から移したことがないんです。

「子どもを田舎で育てたい」という想いは昔からありました。それは自分が過ごした幼少時代

が楽しかったからだろうなと思います。夏は夕方になると、毎日海へ出掛けました。5時を過ぎるころには、父や顔見知りの

おじさんたちが仕事を終えてやって来て海に潜り、母たちが用意してくれたおにぎりや野菜等

を食べ、暗くなるまで海で遊びました。残念ながら今は漁業権の問題や浜の減少に伴う危険があるので、そういったことはできなくなりましたね。

もうひとつ印象深いのがお正月に行くハイキングでした。目的の地は紀宝町の山中にある「オムラの池」です。知り合いも誘って大人数で、到着するとお弁当を食べたり焚き火をしてお餅を焼いたり、自然の中でしかできない遊びをしました。数年前に母と一緒にいく機会があり歩いてみたところ、道は整備されとても歩きやすくなっていて時間的に随分近くなり、池自体も貯水用にキレイに整備され、もう立ち入ることは出来なくなっていました。

ノスタルジックな気分になってしまいました。こういう思

PROFILE

すずき かおる さん

フルタイムで働きながら子育てに励む鈴木さん。「忙しいですが、できる限り時間を作って、子どもと接していきたいです」と話していました。



い出があるからこそ、ここが好きで戻って来たんだろうなあと 생각합니다。そういう気持ちを育ててくれた人たち、そして自然に感謝したいです。また親となった今は同じ気持ちをいつか子どもにも持って欲しいと思うようになりました。将来、子どもが生きて行く場所は自分で選ぶべきことですが、同じように故郷を慈しむ気持ちを持ってほしいと思うのです。

私が親しんだ風景はもうありませんが、だからこそ「さあ、どうやって子どもと遊ぼうか」と日々楽しみにしている今日このごろなのです。

11月号は神内の足嶋泰弘さんです。鈴木さんからは、「単身赴任大変だと思いますが、持ち前の明るさで皆を盛り上げてくださいー!」



10月号

町の人口 - population -

平成25年8月末現在(前月比)	
人口	11,815(-1)
男	5,565(-7)
女	6,250(+6)
世帯	5,393(+3)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場総務課	(33)0333
役場企画調整課	(33)0334
役場総務課(防災対策)	(33)0335
役場産業建設課	(33)0336
役場税務住民課	(33)0337
役場環境衛生課	(33)0338
役場福祉課	(33)0339
役場出納室	(33)0340
教育委員会	(33)0341
議会事務局	(33)0342
役場環境衛生課(水道)	(33)0343
地域包括支援センター	(33)0175
保健センター	(32)3700
相野谷診療所	(34)0011
鵜殿図書館	(32)4646
まなびの郷	(32)0241
神内福祉センター	(32)2023
鵜殿福祉センター	(32)0957
子育て支援センター	(32)4388
熊野自殺防止センター	05979-2-2277
【毎週金・土曜日 午後7時から11時まで】	
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

おかけ間違いのないように！



今月のワンコ

まどぐち国民年金

◆年金額の上乗せとなる付加保険料

・付加保険料とは
平成25年度の老齢基礎年金の年金額は、40年間保険料を納めた場合の満額で786,500円ですが、老後により多くの年金を受けたいと考えている方のために、付加保険料(月額400円)を納付する制度があります。これは、定額保険料とあわせて月額15,440円を納付期限までに納付することで、付加年金が老齢基礎年金に上乗せして支給されます。
・付加年金の額は(支給額)「200円×付加保険料の

納付月数」で計算され、年金を2年以上受給すると、支払った付加保険料以上の付加年金が支給されることになります。

▼詳しくは、役場税務住民課 国民年金係(☎33-0337)までお問い合わせください。

10月の尾鷲年金事務所の職員による年金相談は、10月16日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で行いますので、ご利用ください。

10月21日～27日は秋の行政相談週間

「行政相談」とは、国やN・Tなどの特殊法人等の仕事について、みなさんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決の促進を図る制度です。

矢洲中学校吹奏楽部定期演奏会

矢洲中学校吹奏楽部は、「第6回定期演奏会」を次のとおり開催します。

【日時】 10月13日(日)、午後2時から(開場午後1時30分)

【場所】 まなびの郷
▼詳しくは、矢洲中学校吹奏楽部(☎32-0025)までお問い合わせください。

漁業センサス実施のお知らせ

11月1日現在で、「2013年漁業センサス」を実施します。

この調査は、我が国の水産業の実態を明らかにするため、5年ごとに実施される大

宝くじ文化公演落語「二人会」を開催

町は、文化公演「落語『二人会』」を、次のとおり開催します。宝くじの助成により、特別料金となっています。ぜひ、お越しください。

【日時】 11月27日(水)

午後7時から(開場6時30分)

【場所】 まなびの郷

【内容】 落語

(三遊亭円楽、春風亭昇太)



三遊亭円楽さん

【入場料】 一般2,000円(当日2,500円)、高校生

消費者啓発講演会を開催

以下1,000円(当日1,500円)
【入場券】 10月1日(火)午前9時から、まなびの郷で発売
▼詳しくは、まなびの郷(☎32-0241)までお問い合わせください。

健康不安や経済的不安に付け込んで、お金を騙し取る悪質商法が後を絶たず、紀宝町内においても決して他人事ではありません。そこで町は、悪質商法の最近の手法と対処法について学ぶ「消費者啓発講演会」を次のとおり開催します。自分自身や身近な人が、悪質商法の被害者にならないためにも、ぜひご参加ください。

【日時】 10月16日(水)、午後2時から3時まで

【場所】 役場2階大会議室

【講演テーマ】 悪質商法の手法と予防

【講師】 三重県環境生活部交通安全・消費生活課 岡田慎也相談員

▼詳しくは、紀宝町地域包括支援センター(☎33-0175)までお問い合わせください。

文化展の作品を募集

町文化展が11月9日(土)・10日(日)の2日間、田代体育館で開催されます。その文化展に出品する作品を募集します。募集内容など詳しくは、月号の広報に折り込んでいる紀宝町文化展公募要領をご覧ください。

【募集作品】 書・絵画・写真・押し花・墨絵・陶芸・文芸(俳句、短歌、詩など)・民芸品(手芸、彫刻など)・生花・菊花・寒蘭・その他
【募集期間】 10月16日(水)までに、まなびの郷へ

【資格】 高校生以上の町内在住、または在勤の方、および町内文化サークル会員

▼詳しくは、まなびの郷(☎32-0241)までお問い合わせください。

商品開発基礎セミナーを開催します

東紀州地域雇用創造推進協議会は、地域資源を活用した商品企画・開発して販売していくための基礎的なセミナーを実施し、雇用拡大を図ることを目的とした「商品開

今月(10月)の「紀の宝みなと市」

今月の「紀の宝みなと市」は、次のとおり開催します。雨天決行です。ぜひお越しください。

【日時】 10月19日(土)

午前9時から12時まで

【場所】 鵜殿港

▼詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

紀宝町下水道サービス株式会社



浄化槽のご相談はフリーダイヤル
0120-620-690

紀宝町鵜殿1375番地1
TEL: 0735-33-0360 (代)
FAX: 0735-33-0365
HP: http://www.pfi-kiho.jp/

相続・贈与等の不動産登記や会社等の商業登記に関することについて、お気軽にお電話ください。

司法書士 庄司 純史

事務所 熊野市井戸町802-12
TEL 0597-85-4568
自宅 紀宝町井田上野2140
携帯 090-3389-1330



今年1月号の表紙

笑顔の写メール大募集!

あなたの撮った写メが 広報きほうの表紙になります!

広報きほうでは、毎年ご好評いただいている「笑顔の写メール大募集」を今年も行い、新年を飾る平成26年1月号の表紙を、みなさんの「笑顔」の写真でいっぱい埋め尽くしたいと思います。

みなさんの一番身近にある携帯電話のカメラ機能を使って、笑顔の写メールを koho@town.kiho.lg.jp までご応募ください。ご投稿いただいた写メは、できる限り全員、広報きほう(1月号)に掲載いたします。年齢制限はありません。みなさんの満面の笑みで、新年を祝おうじゃありませんか。募集要項は次のとおりです。たくさんのご応募お待ちしております。

作品例



募集要項

●応募期間

11月8日(金)まで

●応募条件

被写体の方が、紀宝町内に在住の方

●応募作品(テーマ)

笑顔

●作品形式

- ・VGA以上(できるだけきれいに)
- ・ファイルサイズ: 特に制限はありませんが、メール添付で送れるサイズ以内

●応募方法

撮影した携帯電話の写真をメールに添付して、投稿者の住所、氏名、年齢、電話番号、被写体の氏名と町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、次の指定するメールアドレス宛にお送りください。

koho@town.kiho.lg.jp



●入賞賞品

ご応募いただいた中から、特に素敵な笑顔の写真に関しては、特選・入選を選考し、投稿者に紀宝町の特産品をプレゼントします。

◆特選: 3名(特産品5千円分)

◆入選: 10名(特産品1千円分)

●審査

役場企画調整課の厳正なる審査のうえ、入賞作品を選考させていただきます。発表は、広報きほう1月号にて。

●注意点

- ①被写体の方のご了承を得たうえで、ご応募ください。
- ②写真は、縦で撮ってください。
- ③1枚につき、被写体は1人をお願いします。
- ④作品例のように、アップで撮影してください。
- ⑤お一人様何点でもご応募いただけますが、掲載については、被写体1人につき1回限りさせていただきます。

⑥画像加工(特殊効果や文字の挿入)した作品は掲載できませんのでご遠慮ください。

⑦掲載に不適切であると思われる写真に関しては、掲載しない場合がありますのでご了承ください。

⑧投稿者が大多数の場合、表紙ではなく、他のページになる可能性があります。ご了承ください。

⑨携帯電話をお持ちでない方は、作品例のように写真を撮り、そのプリントもしくはデータを役場までご持参ください。

▶詳しくは、役場企画調整課広報係(☎33-0334)までお問い合わせください。

ひやうひやう

オカンの日焼け止め

今年の夏は、カンカンに照らす太陽が印象的でしたが、外出の際、そんな太陽からお肌を守る「日焼け止め」って欠かせませんよね。女性は、「黒くなりたくないから」とか、「シミになるから」とか言われますが、僕の場合は、日焼けすると赤くなって痛いし、皮がむけてしまつし、疲れ具合が増すからイヤなんです。なので、外に長時間いる時は必ず日焼け止めを塗るようになっています。若いときは、逆に黒くなる日焼けオイルを塗っていましたが、35歳にもなると、そんなこと言ってもらえません。

そんなある日です。仕事で、駐車場の案内係を長時間しないといけないときがあったのですが、いつも使っている日焼け止めが切れていたので、なで、臨時的にオカンの日焼け止めを借りることにしました。なんの疑いもなく借りて、職場の仲間と一緒に駐車場に行き、僕はトイレで日焼け止めを塗りました。顔や首に満遍なく塗って、鏡を見たたん、事件は起きました。

なんと、顔が真っ白になっていました。まるで舞子さんのよう…。慌てて水で洗いましたが、日焼け止めて水じゃ落ちないんですよね。何度洗ってもなかなか落ちず、仕事の時間も迫ってくるし、職場の後輩もいるし…。「竹鼻さん、トイレから帰ってきたら、顔が真っ白やってね〜(笑)」なんて、笑い話にされることまで脳裏をよぎっていました。



結局その日は、先輩の威厳にも関わらず、タオルで顔をこすりまくり、うつすら白い状態ではありましたが、なんとか乗り切ることができました。後日、オカンに話を聞くと、オカンは普段から、あまり日焼け止めを使わないのだから。でも、オカンの日焼け止めは危険だと思つた。真っ白だもん。みなさんも、日焼け止めには、お気をつけください。

(トイレを出たら舞子はん 竹鼻 康)

